

74 簿記・会計

●商学部(商学科)

I	(1)	( 棚卸 ) 資産 ( 売価還元 ) 法
	(2)	当該評価方法は、商品点数が多く、個々の原価を把握するのが難しい小売業(スーパーマーケットや百貨店など)で便利である。販売価格と原価率を使えば、短時間で合理的に在庫原価を評価することができる。
	(3)	売価還元法は、売価から間接的に原価を推定する方法であるため、簡便かつスピーディに在庫評価できる利点はあるが、正確に原価を把握できない欠点がある。一方、原価法は実際仕入原価に基づいて正確に原価を把握できるが、記録や計算に手間がかかるという欠点がある。

II		勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
	(1)	仕 入 仮払消費税	1,500 150	買 掛 金	1,650
	(2)	未 払 金	90,000	現 金	90,000
	(3)	給 料	3,000,000	従業員立替金 所得税預り金 当 座 預 金	600,000 300,000 2,100,000
	(4)	租 税 公 課	100,000	現 金	100,000
	(5)	売 上	270	売 掛 金	270

III	1	2	3	4	5	6
	ア	キ	キ	キ	ク	ク
	7	8	9	10	11	
	ケまたはオ	オ	ウ	サ	ス	

IV	①	②	③	④	⑤
	342,202	275,100	992,800	12,000	4,000
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	11,800	418,600	638,800	1,160,000	249,000

# 75 簿記・会計

●商学部(会計専門職プログラム(経営学科), 貿易学科)

I

A	B	①	②	③
イ	ウ	ス	キ	サ
④	⑤	⑥	⑦	⑧
ア	イ	カ	ツ	ト

(1)	計上される区分： A	
	理由：・未払金＝通常の営業取引以外において購入した財やサービスの代金のうちの未払額 ・現金等による支払いが必要な債務＝経済的資源を引渡す義務という負債の定義をみtas	
(2)	計上される区分： 資産の部	
	理由：・貸倒引当金＝売上債権等の貸し倒れに関する費用を当該債権が発生した期間にあらかじめ計上することに伴う貸方項目 ・経済的資源を引き渡す義務ではなく、売上債権等の資産の評価勘定	
(3)	計上される区分： B	

II

	借方科目	金 額	貸方科目	金 額
(1)	仕 入	65,500	電子記録債権	65,500
(2)	旅費交通費	56,000	仮 払 金	80,000
	現 金	24,000		
(3)	租 税 公 課	13,000	現 金	35,000
	通 信 費	22,000		
(4)	建 物	2,000,000	当 座 預 金	3,250,000
	修 繕 費	1,250,000		
(5)	前 受 金	72,000	売 上	738,000
	売 掛 金	666,000		

III

①	②	③	④	⑤
非支配株主持分	80,000	30,000	20,000	20,000
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
△ 15,000	24,500	2,000	220,000	100,000

IV

①	②	③	④	⑤	⑥
293,000	125,000	150,000	90,000	6,000	489,000
⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
88,500	4,000	60,000	15,000	17,000	1,127,500
売上総利益		252,000	繰越利益剰余金		145,500

76 簿記・会計

●経済学部(産業経済学科) ●商学部(経営学科)

I	問 1	ア	イ	ウ	エ	オ
		営業収益	売上収益	役務収益	一時点	一定の期間
	問 2	(1) 原則として検収時であるが、出荷時も代替的な取り扱いとして容認されている。				
		(2) 商品に対する支配が顧客に移転した時点のため。				

II		勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
	(1)	クレジット売掛金 支払手数料	245,000 5,000	売 上	250,000
	(2)	雑 損	3,000	現 金	3,000
	※ (3)	売 掛 金 発 送 費	147,400 2,400	売 上 現 金	147,400 2,400
	(4)	その他資本剰余金	500,000	自 己 株 式	500,000
	(5)	建 物 修 繕 費	1,100,000 400,000	当 座 預 金	1,500,000

※別解(3)

(3)	売 掛 金	147,400	売 上 現 金	145,000 2,400
-----	-------	---------	------------	------------------

III	①	②	③	④	⑤
	25,000	41,000	1,200	6,200	△ 1,100
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	360	30,000	2,100	44,913	50,613

IV	a		b		
	固定資産売却益		固定資産除却損		
	①	②	③	④	⑤
	380,000	390,000	33,628,000	89,000	180,000
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	1,250,000	168,000	2,220,000	16,060,000	240,000
	⑪	⑫	⑬	⑭	
	288,000	16,510,000	400,000	13,395,000	

77 簿記・会計

●経済学部(経済学科) ●商学部第二部(商学科)

I	(1)	①	②	③	④	⑤
		×	×	×	×	×
		⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		×	○	×	×	○
(2)	(基準) 本業以外の反復的な収益を営業外収益とし，非反復的で例外的な収益を特別利益とする。					
	(目的) 会計情報の利用者に企業の本業及び本業以外の収益力と例外的に発生した項目の影響を明確に分けて示すため					

II	借 方		貸 方	
	勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
(1)	クレジット売掛金 支払手数料	76,000 4,000	売 上 高	80,000
(2)	立 替 金	15,000	現 金	15,000
(3)	ソフトウェア	1,000,000	当 座 預 金 ソフトウェア仮勘定	800,000 200,000
(4)	契 約 資 産 工 事 原 価	1,680,000 1,176,000	工 事 収 益 材 料 費 労 務 費	1,680,000 500,000 676,000
(5)	繰延税金資産	12,000	法人税等調整額	12,000

III	(1)	②	⑤	⑥
		¥2,075	¥2,255	¥2,255
(2)	¥160,600			
(3)	棚卸減耗損	商品評価損		
	¥4,510	¥4,015		
(4)	売上高	売上原価		
	¥562,000	¥318,875		

IV	①	②	③	④	⑤	⑥
	15,000	5,700	12,800	14,400	4,000	3,000
	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	
	30,000	3,290	18,000	9,200	4,900	

78 簿記・会計

●経済学部 ●商学部 ●商学部第二部(商学科)

I	1	①	②	③	④	⑤
		付随費用	資本	収益	修繕	減価
		⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		減価償却	定額	定率	生産高比例	除却
	2	無形固定資産				

II		勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
	1	仕 入 仮払消費税	120,000 12,000	現 金	132,000
	2	貸倒引当金 貸 倒 損 失	150,000 50,000	売 掛 金	200,000
	3	クレジット売掛金 支払手数料	396,000 4,000	売 上	400,000
	4	ソフトウェア	380,000	当 座 預 金	380,000
	5	利益準備金	400,000	繰越利益剰余金	400,000

III	1	2	3	4
	460,000	3,000	30,000	28,500

IV	①	②	③	④	⑤
	13,500	11,020	20	40	80
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	1,130	7,000	2,500	1,000	880
	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
	5,250	80	500	3,130	1,080